

圏央道〔東関道水戸線～千葉東金道路〕の設計・用地説明会

圏央道〔東関道水戸線～千葉東金道路〕については、平成20年から測量・地質調査を行い、設計を進めてきました。この度、地元関係者（地権者等）の方々に圏央道の設計及び用地幅杭・用地測量等について、次の日時で、設計・用地説明会を開催しますのでお知らせします。

設計・用地説明会

平成20年度に皆様にご協力いただき実施した路線測量、地質調査を基に圏央道と、圏央道が通過する道路などの機能補償について、関係機関と調整を行った設計案がまとまりました。

今回の説明会では、地元関係者（地権者等）の皆様には計画案の内容の説明と、事業で提供いただきたい用地の範囲を提示し、あわせて、今後のおおよその事業の流れと用地補償のあらましについて説明させていただきます。

問 土木課建設係 ☎(80)1182
国土交通省千葉国道事務所調査課
☎043(285)0317

市内の今回説明会対象地区

松尾町谷津、松尾町古和
開催日時・場所

1回目

10月25日(木) 午後7時

谷津コミュニティ施設「興福館」

2回目

10月28日(日) 午前10時

横芝光町立大総小学校体育館

※説明内容は概ね同じです。ご都合にあわせて出席ください。

説明会対象地区には、地区毎の回覧で別途お知らせします。

また、圏央道及び市道等の機能補償道路の計画線内の土地及びその土地に隣接する土地を所有する方には、直接郵送にてお知らせします。

圏央道(東関道水戸線～千葉東金道路)の計画位置図と説明会対象範囲



圏央道(大栄～横芝)は、東関自動車道(水戸線)との接続となる大栄ジャンクション(仮称)を起点とし、途中(主)成田小見川鹿島港線及び一般国道296号との交差点においてインターチェンジを設置する計画としており、終点部は千葉東金道路の松尾横芝インターチェンジに接続します。

- 区間
成田市吉岡～山武市松尾町谷津
延長：約18.5km
- 道路の規格
設計速度：100km/h
道路規格：第1種第2級(自動車専用道路)
車線数：4車線(完成時)
標準幅員：22.0m
- 通過市町村：成田市、多古町、芝山町、横芝光町、山武市